

【研究課題名】

当院における膵体尾部癌切除例におけるリンパ節転移状況と郭清効果を中心とした検討

1. 研究の対象

2001年1月1日より2021年12月31日までの間に、一般・消化器外科にて膵癌の診断または治療のために入院・通院し、診療を受けた方。

2. 研究目的・方法

膵癌は一般的に治療が難しい「難治癌」として知られています。最も有効な治療法は手術による切除であることが多く、これまでも手術された症例についての情報蓄積によって技術・戦略とともに発展してきましたが、まだまだ向上する余地がある分野です。また一方で、化学療法・放射線療法などの技術の進歩により、手術だけでなくそれらを用いた集学的治療も行われています。今後も研究によって、さらなる病態解明や治療法の開発・向上が求められています。そのため我々は、膵癌に対して上記の期間に手術を受けられた患者様の情報を集め、統計学的に検証を行うことを目的としております。今回術後の病理検査結果からリンパ節の転移状況とリンパ節を郭清することの意義の検証を行います。患者様の情報をデータとして集め、より正確な情報を発信していきたいと考えています。

研究実施期間：研究実施許可日～2023年4月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

過去に治療された患者様の診療録・画像データを閲覧し、データを集積した後に解析を行います。患者さんの診療録のみを使用させていただくため、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。

①臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴情報、臨床病期、臨床経過）②血液所見（血液検査、肝腎機能、腫瘍マーカー）、病理所見 ③追加治療（投与薬剤） ④治療反応性・予後 ⑤画像所見 等

4. お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究に関する連絡先： 栃木県立がんセンター
肝胆膵外科 石井 政嗣
栃木県宇都宮市陽南 4-9-13
電話：028-658-5151

研究責任者： 栃木県立がんセンター
肝胆膵外科 石井 政嗣